

日根小だより



令和6年7月18日(木)
文責：校長 飯田 恵子

盛夏の候、保護者の皆様や校区の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

7月12日(金)には大雨警報(土砂災害)が発令され学校が休校となりました。最近、夜間から明け方に激しい雨が降る傾向があり、日常生活への影響は少ないように思われますが、災害対策への意識は常に必要だと感じています。



明日はいよいよ終業式です。子どもたちにとっては楽しみにしていた夏休みが始まりますが、夜に行われる地域行事などもあり、とすれば、子どもたちが生活習慣を崩してしまう可能性もあります。早寝・早起きや午前中に学習を行うなど、ご家庭でもご支援くださいますようお願いいたします。また、交通事故や水の事故などに気をつけるとともに、大変暑い時期でもありますので、熱中症にも十分気をつけてほしいと思います。自分の身は自分で守り、始業式には元気に登校してくれることを願っています。そして、子どもたちにとって充実した「思い出っばいの夏休み」になることを期待しています。

なお、学校では夏休み期間中、体育館のトイレの改装工事が予定されています。工事期間中(平和登校日を除く)は、山側の門は工事車両の出入りがあります。可能なかぎり正門をご利用ください。また、図書館利用等で自転車で学校に来られる場合、駐輪場は旧うさぎ小屋付近となります。

右の看板は、日根野小学校校区のすべての池に設置されています。

一昨年度、日根野土地改良区の皆様が子どもたちの安全を願い、校区にある池に設置してくださいました。学校では子どもたちが池や川で遊ぶことを禁止していますので、ご家庭でもお子さんと夏休みの過ごし方についてお話くださいますようお願いいたします。



【8月の主な行事予定】

6日(火) 平和登校日 10時50分下校
11日(日) 山の日
12日(月) 振替休日
13日(火)~16日(金)
学校閉庁日
26日(月) 始業式 10時50分下校
27日(火) 2学期給食開始
27日(火)~30日(金)
短縮授業 13時下校

《夏の学習会(7月30日)の参加について》

登下校の安全確認のため、事前申込が必要です! 詳細については、申請時のお手紙をご確認ください。

【9月の主な行事予定】

2日(月) 通常授業開始
10日(火) 児童朝礼
12日(木) 3年研究授業
3年生以外13時下校
16日(月) 敬老の日
22日(日) 秋分の日
23日(月) 振替休日
27日(金) 運動会前々日準備
1~5年 4時間授業 13時下校
6年 5時間授業 14時下校
28日(土) 土曜授業
29日(日) 運動会
30日(月) 代休
*10月2日(水) 運動会予備日

【研究コーナー】 《 メモをとる時に大事なこと 》



4年生の国語の授業「聞き取りメモのくふう」では、先生たちが小学生のころ夢中になっていたことを聞き取りながらメモをとり、その内容を友だちと知らせ合う活動をしました。そのために、まずは「聞いたことを正しく人に伝えられるように、メモを取ろう。」を目標として、メモをとる練習をし、その中から良かったところをみんなで話し合いました。「AさんとBさんの工夫が似ている。」という気づきがあったり、「これって、どういこと?」と他の人の工夫について質問したりしていました。



子どもたちの中から、メモをとるために役に立つ「箇条書き」「図や記号を使う」「けしゴムをつかわない」など多くの工夫が集まり、自分たちがインタビューするときどのようなメモをとるかイメージをふくらませていました。実際に、先生たちの話を聞き取りに行った際は、先生の顔とメモに視線を行ったり来たりさせながら一生懸命にメモをとりきっていました。

【生徒指導コーナー】 《 いじめの未然防止 》

日根野小学校では、毎学期いじめに関する授業を行い、いじめの未然防止につとめています。

☆1学期の実施内容☆

- 【1年生】セカンドステップ 『気持ち』
- 【2年生】セカンドステップ 『よく聞く』
- 【3年生】セカンドステップ 『フェア』
- 【4年生】気持ちのスキル授業 『友だちのトラブル』
- 【5年生】気持ちのスキル授業 『わすれがちなありがとう』
- 【6年生】気持ちのスキル授業
『自分だけ意見が違っても自分の意見を言う』

本校では、「いじめ」については、「絶対に許さない」という姿勢を全教職員が共通認識し、取り組んでいます。

また、いじめが起きたときは、学校全体の問題として全校体制でその解消にあたっています。



【人権コーナー】 《「キャリアパス」ってなに？》

泉佐野市の小中学校では、キャリア教育の一環として、小1～中3まで継続して「キャリアパスポート（通称 キャリパス）」と呼ばれるファイルを作成、毎年持ち上がっています。子どもたちには、馴染みのあるものですが、お家に持ち帰ることがないので、ご存じでない保護者の方も多いのではないのでしょうか。

キャリア教育とは、コミュニケーション・スキル、チームワーク、リーダーシップ等の「人間関係形成・社会形成能力」、将来設計、選択、行動と改善等を行う「キャリアプランニング能力」、課題発見、計画立案、実行力を表す「課題対応能力」、自己の役割の理解、前向きに考える力、忍耐力を表す「自己理解・自己管理能力」を、いろいろな教科や行事を通して身に付けようという教育です。

日々の学校での経験や、自分の考えを定期的に書き記すことで、自分の成長を感じたり、将来への見通しを持ったりして、学習に向かうことができると考えています。実は、お家でがんばっていることも、1年生からずっと書き残しています。ぜひ、この機会に一度、キャリアパスについてお子様に聞いてみてください。そして、小さなチャレンジを重ね、それぞれに感じている成長を褒めてあげてください。

6年生 新しい学年がはじまりました。

年 組 _____
名前 _____

◎今のわたしについて考えてみましょう。 記入日 年 月 日

(わたしのすがた) _____
好きなこと、今夢中になっていること _____
わたしの夢 _____

◎6年生でチャレンジしたいこと！

(学校で) _____ (家で) _____ (先生から) _____

◎1年間わたしのうつり変わりをグラフで見えましょう。
それぞれの質問に対して、あてはまるところにマークしていきましょう。

◎自分のよさを発見されましたか。 _____ ◎相手の考えや気持ちを理解し、自分のそれを、
分かりやすく伝えましたか。 _____

A. _____ B. _____ C. _____ D. _____

◎分からないことや知りたいことがあるとき、たれかに質問したり、自分で資料や情報を集めたりして、自分が出っ得する答えを見つけましたか。 _____

A. _____ B. _____ C. _____

【資料は、6年生用のキャリアパスを抜粋したものです。】

《 2年 「町たんけんに行ってきました！」 》



校区を久ノ木・東上方面と中筋・西出・野口方面、野々地蔵・新道出・西上方面の3つに分けて、町たんけんに行ってきました。

気温が高くなる日もありましたが、出発から帰校まで安全に気をつけながら元気に活動することができました。自分の家を見つけて友だちに紹介したり、地域のお店や建物を見つけて伝え合ったりする姿が多く見られました。また、3日目に行った野々地蔵・新道出・西上方面では、普段なかなか入ることのできない日根野高校に入らせてもらいました。みんな大興奮の中、興味深げに見学をしていました。

町たんけん終了後は、見つけたものを絵と文で書き、振り返りを行いました。町たんけんを経て、今後も地域の良いところをたくさん見つけてほしいと思います。

《 4年 「社会見学に行きました！」 》

5月29日(水)バスに乗って、田尻清掃工場と日根野浄水場へ社会見学に行きました。

田尻清掃工場では、実際にパッカー車が入ってくるころや巨大なクレーンでゴミを吊り上げながら燃えやすいように攪拌する様子、高温で燃えている炉の中の映像などを見せていただきました。子どもたちは目をきらきらさせながら見学していました。また、ゴミからできたという植木鉢などの展示を見て、とても驚いた様子でした。

日根野浄水場では、機械室に入れてもらい、コンピューターで管理するところやいくつもの貯水槽を使って少しずつ水をきれいにしていく様子を見せていただきました。また、災害時に自動する給水車が水を汲む方法を教えていただき、災害時にどうすればよいかを体験することができました。

どちらの施設でもたくさんの方々に教えていただき、「もっと見ていたいなあ。」「また、社会見学に行きたいなあ。」というつぶやきが多く聞かれました。見学以外の場面でも話をよく聞き、きびきびと行動する様子は、「さすが4年生!」と感心しました。



《 6年 「佐野支援学校との交流！」 》

6月21日(金)、佐野支援学校の5・6年生と交流をしました。この交流会は6月と11月の年間2回実施しています。最初に、混合チームでゲームを楽しみました。グループに分かれ、自己紹介・「つながりゲーム」をしました。「つながりゲーム」ではそれまで緊張していた空気が一変し、わいわいと賑やかに交流を楽しみました。その後、佐野支援学校の子どもたちは運動会で披露したダンスを、本校の子どもたちは「翼をください」をお互いに発表し交流しました。この交流(事前事後の授業を含め)で障がいのある子どもたちと出会い、お互いのことを知ることが障がい理解に繋がると考えています。

次回は、本校へ来てもらって交流します。お互いの違いを認め、共に支えあっていこうとする子どもの育成をめざして、今後も交流活動を続けていきたいと思っています。

